

患者番号 \_\_\_\_\_

武道島いとうクリニック

患者氏名 \_\_\_\_\_

## 上部消化管内視鏡検査とは？

食道・胃・十二指腸まで（上部消化管）を観察します。ポリープ、腫瘍、潰瘍などを発見した場合は、病変の一部を取って、顕微鏡で詳しく調べることがあります（生検検査）。このため、抗血栓剤（いわゆる血液がサラサラになる薬：アスピリン®、ワーファリン®、パナルジン®、プラビックス®、プラザキサ®など）を服用中の方や、目の病気（緑内障など）、心臓の病気（狭心症や心筋梗塞）、前立腺肥大症のある方は、必ず医師か看護婦に申し出て下さい。なお、生検をした場合、結果が出るまで2週間程度かかります。

## 検査で使用する薬剤について

検査中の苦痛をなるべく少なくするために、ゼリー状の麻酔薬を口に含んだり、喉（のど）の奥にスプレー（噴霧）します。歯医者さんで麻酔した際や、感冒薬などのお薬でアレルギーの経験がある方は、必ず医師に申し出て下さい。

## 危険性と偶発症

内視鏡検査は安全に行える検査ですが、ごくまれに予期しないこと（偶発症）が発生する事があります。主なものは出血や穿孔（穴が開くこと）などです。非常にまれではありますが、万一発生した場合には、最善の処置や治療を行うために入院できる施設に搬送したり、また緊急手術が必要になることもあります。最近の5年間の全国集計では、偶発症の頻度は0.005%（10万人に5人）であり、死亡の頻度は0.0002%（50万人に1人位）と低い数字です。

## 内視鏡検査を受ける前の準備

特に指示がなければ、前日の夕ご飯までは普通に食べて下さい。前夜の9時以降は、お薬や水分、お茶は結構ですが、固形物は摂取しないで下さい。翌朝は早め（7時前）に朝のお薬の内服を済ませて下さい。粉末の内服薬がある方や糖尿病の方は、予め内服や注射の指示を出しますので、予約の際に申し出て下さい。検査までは固形物は摂取できませんが、少量の水やお茶程度は飲んで大丈夫です。ご気分が悪い場合は無理をしないで、検査を延期させて下さい。

## 内視鏡検査後の注意

のどの麻酔がとれるまで、1時間程度かかります。それまではむせやすいので、飲んだり食べたりしないで下さい。検査した当日は、たばこや飲酒も控えて下さい。喉の奥を十分麻酔しても、嘔吐しようとする反射（咽頭反射）が強くなる方もいます。その場合には喉の奥とスコープとがこすれることで検査後に数日間、喉の奥の痛みや違和感が残ることもあります。検査後に気分が悪くなった場合にも、遠慮なく申し出て下さい。